



# 上北だより

平成28年11月1日

練馬区立上石神井北小学校  
校長 市川 順 康

## 「引き継ぐ」

校長 市川 順 康

子供たちの作った開校55周年の運動会のマスコット。本当に工夫され、作られていて感心しました。大きな行事が終わると、心身共に子どもたちの大きな成長を実感します。

さて、上北小と同じように、今年55周年を迎えたテレビ番組に、NHKの「みんなのうた」があります。番組の中で紹介された歌は、歌い継がれている歌も多く、教科書に載ったり、合唱曲として歌い継がれている曲もあります。わたしは、小学生の頃、この「みんなのうた」をよくテレビで見っていました。その番組の中で、思い出深い曲はたくさんありますが、特に、トワ・エ・モアの「虹と雪のバラード」は、小学校一年生の頃に聞いた記憶があり、今も忘れられない歌です。題名の「バラード」という大人の言葉、メロディー、もやもやしたもの冬の街の風景から溢れ出す希望が歌われている歌詞は、小学生だった私の心の中にも、自然に入ってきました。レコードは、小学生なので買えなかったのですが、その曲が流れる「みんなのうた」の時間は、とても楽しみにしていたことを覚えています。また、札幌冬季オリンピックのテーマソングだったことから、雪国に旅行に行くと、何となく心に浮かんで来る曲になりました。実際に札幌に旅行に行ったときには、街中でも良く聴かれる曲でした。また、教員になってから、長野冬季オリンピックの頃に、中学校の校内の合唱コンクールで、体育を教えている先生がこの曲を選び、生徒たちが一生懸命に歌って、感動したこともよく覚えています。2005年には、スキージャンプ競技の舞台となった大倉山ジャンプ競技場に、この曲の詩碑がつけられたそうです。長い年月を経て歌い継がれている曲は、これからもずっと、この曲を聴いて、心の中に思い出を作った人々が、歌い継いでいくものなのでしょう。

思いや気持ちをつないでいくには、長い年月がかかります。自然に、大きな時の流れの中で、受け継がれていくものもありますが、知識や技量、技能など、ある程度時間を区切って、限られた時間の中で引き継いでいかなければならないものもあります。大人がその見極めをしっかりと、子どもたちに本当に豊かで、大切なものは何か、考え、引き継いでいかなければならないと思います。

保護者、地域の皆様には、どうか引き続き、ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



## 11月の行事予定

1日	(火)	安全指導・5時間授業	15日	(火)	敬老館交流(3)
2日	(水)	避難訓練	16日	(水)	中学校区別協議会(本校)
4日	(金)	合同運動会(み)・4時間授業	17日	(木)	生活科見学予備日(2)
6日	(日)	ソフトバレーボール大会	18日	(金)	文化発表会見学(み)
7日	(月)	研究日・4時間授業(3の3以外)	21日	(火)	社会科見学(5)
8日	(火)	生活科見学(2)・給食試食会	23日	(水)	勤労感謝の日
9日	(水)	視覚障がい者の方のお話(4)	24日	(木)	5時間授業
10日	(木)	クリーン運動	25日	(金)	展覧会・5時間授業
11日	(金)	PTA広報講習会	26日	(土)	展覧会・5時間授業
12日	(土)	学校公開日・地区班上校	28日	(月)	振替休業日
14日	(月)	クラブ活動	29日	(火)	就学時健康診断・4時間授業
			30日	(水)	4時間授業